



山田由希子 YAMADA, Yukiko

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。卒業時に日本オルガニスト協会主催新人演奏会出演、同大学同専攻修士課程修了。白川国際イタリアオルガンアカデミーにて白川賞受賞。大学院修了後に渡欧、オランダ政府給費留学生としてクラウス公フローニンゲン音楽院に留学し、翌年から文化庁派遣芸術家在外研修員として在学、最終年で中村音楽奨学金を得て、満場一致の最優秀にて卒業した。オルガンを廣野嗣雄、今井奈緒子、ヴォルフガング・ツェラー、テオ・イエレマ、エルヴィン・ヴィエルズインガの各氏に、のちデン・ハーグ王立音楽院修士課程にてヨス・ファン・デア・コーイ氏に師事した。また通奏低音を今井奈緒子、大塚直哉の両氏に、バロックアンサンブルを鈴木雅明氏に師事した。

これまでにローザヌ国際バッハコンクール第三位（一位なし）、バチエーノ国際オルガンコンクール優勝、アンドレア・アンティコ・ダ・モントーナ国際オルガンコンクール第三位（一位なし）、南フリウリ国際オルガンコンクール第三位、ジョセフ・ボッサード プライズコンクール優勝など他にも多数の国際コンクールで入賞を果たしている。日本をはじめオランダ、ドイツ、ベルギー、スイス、イギリス、フランス、イタリア、クロアチア、ポーランド、チェコ、ハンガリー、ロシア、韓国、中国、その他各地で演奏会を行い、イタリア、クロアチア、オランダ、ロシアのラジオ及びテレビに出演した。またオランダ、フローニンゲンのマルティーニ教会にてオランダ王室関係者の前での披露演奏を行っている。2011年ロンドンのジョン・ヒルメモリアルコンサートでの演奏をはじめ、2013年北京中央音楽院主催の古楽音楽祭、2018年上海ミュージックチャイナエキシビジョンでのレクチャーなど、ヨーロッパ、アジアの音楽祭に多数招待され、現在も活動が続いている。2013年春にロシアからの招待を受けて、ロシア全土7か所のソロツアー公演の成功をおさめた。近年ではCASIO Chinaが支援するUT有限公司主催のUTアーティストの一人に選出され、アジアを中心に国際的に演奏活動を行っている。

桜美林大学芸術文化学群講師、同大学エクステンションセンターパイプオルガン講座講師、アトリエ・バロック オルガン教室講師、日本オルガン研究会会員、（社）日本オルガニスト協会会員。2023年12月より桜美林芸術文化ホール（プロビデンスホール）専属オルガニストに就任。2024年4月より松本市音楽文化ホール（ザ・ハーモニーホール）ホールオルガニストに就任。